

日 住 協 第 4 3 3 号
平成 2 4 年 3 月 2 8 日

会 員 各 位

社団法人 日本住宅建設産業協会
理 事 長 神 山 和 郎

平成 2 4 年度優秀社員表彰申請について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、協会運営にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、会員企業の資質向上等を目的として例年実施しております「優秀社員表彰」につきまして、下記のとおりご案内いたしますので、貴社に在籍する社員の方について、当協会の優秀社員表彰規程第 2 条第 1 号（営業部門）及び同第 2 号（営業以外の部門）の基準に該当し、表彰申請の希望があるときは、優秀社員表彰申請書ほか必要書類を協会事務局あてご送付ください。

おって表彰式は 6 月 4 日開催の定時総会の当日に行う予定です。

敬 具

記

1 . 提出書類（各 1 部）

- (1) 優秀社員表彰申請書（本部会員用、支部会員用）
- (2) 審 査 表
- (3) 会社組織図

2 . 提出期限 平成 2 4 年 4 月 2 4 日（火）

3 . 提 出 先 本部事務局（支部会員の場合は支部事務局）

4 . 費 用 表彰者 1 名につき 1 0 , 0 0 0 円

5 . お問い合わせ先 社団法人日本住宅建設産業協会 本部事務局（担当：金坂）

T E L 0 3 - 3 5 1 1 - 0 6 1 1

以 上

申請書（本部会員用、支部会員用）及び審査表の様式並びに優秀社員表彰規程は、協会ホームページ（会員専用）からダウンロードしてください。
会員専用ページの ID とパスワードは共に「0335110611」です。

(本部会員用)

優 秀 社 員 表 彰 申 請 書

平成 年 月 日

社団法人 日本住宅建設産業協会
理事長 神山和郎 殿

(申請者)

会社名 _____

代表者名 _____ 印

連絡担当者名 _____

T E L - -

F A X - -

次のとおり、優秀社員表彰の申請をいたします。

1. 申請社員 名 (第1号該当 名、第2号該当 名)

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 |
| | | | | |
| 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 |
| | | | | |

2. 在籍社員総数 名 (平成 年 月 日現在)

3. 添付書類 (1) 審査表、(2) 会社組織図 (担当者氏名を記載)

(支部会員用)

優秀社員表彰申請書

平成 年 月 日

社団法人日本住宅建設産業協会 支部

支部長 殿

(申請者)

会社名 _____

代表者名 _____ 印

連絡担当者名 _____

TEL _____ - _____ - _____

FAX _____ - _____ - _____

次のとおり、優秀社員表彰の申請をいたします。

1. 申請社員 名 (第1号該当 名、第2号該当 名)

| 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | |
| 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 | 第 号該当 |
| | | | | |

2. 在籍社員総数 名 (平成 年 月 日現在)

3. 添付書類 (1) 審査表、(2) 会社組織図 (担当者氏名を記載)

優秀社員表彰推薦書

平成 年 月 日

社団法人 日本住宅建設産業協会

理事長 神山和郎 殿

社団法人日本住宅建設産業協会 支部

支部長 印

上記の申請について、優秀社員表彰規程第4条に基づき推薦いたします。

(本部会員・支部会員共通)

《留意事項》

- (1) 申請書の表書きには10欄設けてありますが、第1号(営業部門)、第2号(営業以外の部門)の別に対象社員を記入すること。
- (2) 対象社員が第1号、第2号のいずれに該当するのかを明確に記入すること。
- (3) 表彰状の文言が第1号と第2号では内容が異なるので、区分を明確にしておくこと。
- (4) 対象社員の氏名の字体(旧字、略字等)に正確を期すること。

(例) 渡辺 渡邊 学 學 国 國
- (5) 審査表の社員名には、必ずフリガナを付けること。
- (6) 社員の位置付けを確認するための会社組織図を必ず添付すること。

優 秀 社 員 表 彰 規 程

平成 1 3 年 3 月 1 6 日 制 定

(目 的)

第 1 条 社団法人日本住宅建設産業協会は、住宅産業の振興と発展に寄与したと認められる優秀な社員の功績を顕彰することを目的としてこの規程を定め、もって会員企業の資質向上を期する。

(基 準)

第 2 条 優秀社員表彰は、次の基準に該当するものとする。

- (1) 在籍 3 ケ年以上の社員で、営業活動において信義、誠実かつ適正に行い、年間における営業成績が、会社の業績向上に多大の貢献をし、他の社員と比較して顕著と認められるもの。
- (2) 在籍 5 ケ年以上の社員 ((1) 以外の社員) で、職務の遂行において意欲旺盛かつ、創造力が卓越し、会社の業績向上に多大の貢献をし、その業績が他の社員と比較して顕著と認められるもの。

(申 請)

第 3 条 会員は表彰を希望するときは、毎年 3 月 3 1 日現在在籍する社員総数の 1 0 % に相当する数値 (小数点第 1 位切上げ) 以内の社員を別に定める表彰申請書により申請するものとする。ただし、申請者が支部の会員であるときは支部を経由するものとする。

(支部長の推薦)

第 4 条 支部長は、表彰申請書を受理したときは、基準に該当するか否かを審査し、候補者を理事長に推薦するものとする。

(理事会の承認)

第 5 条 表彰者の選定は、候補者について、その適否を理事会で審査し選定するものとする。

(表彰の時期)

第 6 条 表彰は、理事会の承認を得た後の直近の通常総会において、表彰状及び記念品をもって行うものとする。

(費用の負担)

第 7 条 表彰者を有する会員は、その費用の一部として、表彰者 1 名につき 1 万円を負担するものとする。

附 則

- 1 この規程は、平成 1 3 年 3 月 1 6 日から実施する。

附 則

- 1 この規程は、平成 2 2 年 3 月 1 9 日から実施する。